

～デジタルと体験を融合した、コンセプトストア～
メゾン コーセー
2019年12月「Maison KOSÉ」を銀座にオープン

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、お客さま自身による化粧や美容に関わる様々な実体験の場であり、またネットやデジタル技術を最大限に活用した新たなお客さまづくりの仕組みとして開発を進めているデジタルプラットフォームと融合させた新コンセプトストア「Maison KOSÉ」を、2019年12月に銀座にオープンします。

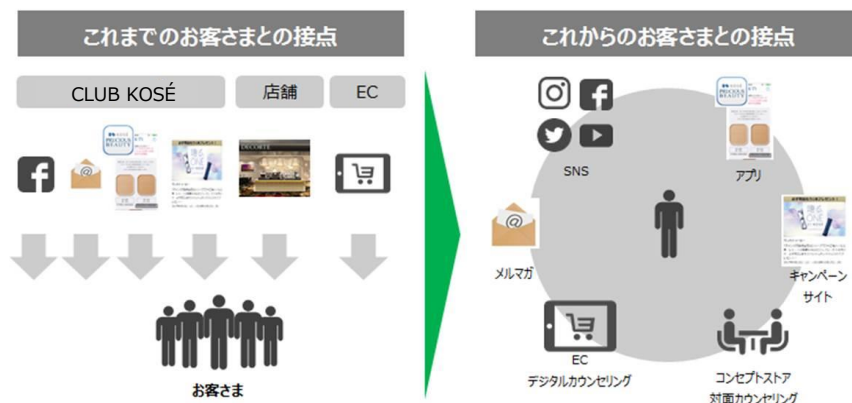


【Maison KOSÉ イメージ図】

このたびオープンする「Maison KOSÉ」では、当社の展開するすべてのブランド[※]を取り揃え、お客さまに化粧や美容に関わる新たなソフトウェアやハードウェアをブランド横断型でいち早く試していただき、楽しんでいただけます。同時に、当社にとっては“お客さまとのコミュニケーションの場”と言える全く新しいコンセプトストアで、お客さまとの接点を創出し、そこから得た情報や経験をスピーディに社内へフィードバックできる、学びの場としての機能も持ち合わせています。

※ 一部商品を除く

現在、SNS やキャンペーンサイト、そしてこの「Maison KOSÉ」を通じ、お客さまと全方位で直接つながる当社独自のデジタルプラットフォーム構想を進めています。デジタルと体験を融合させた新しいコミュニケーションの形として、次世代の美容体験の可能性を探り、店頭とデジタルでつながるお客さまづくりに取り組んでいきます。



【デジタルプラットフォーム イメージ図】

当社は、お客さまとの接点創出を目的とした、コーセーグループの複数ブランドを体験できる無料情報発信イベント「コーセー Beauty フェスタ」を、2013 年より開催してきました。社員がお客さまと直接触れ合い、生の声を聴くことで、お客さまへの理解を深め、より良い「モノづくり」や「プロモーション」へのアイデア発掘につなげてきました。長年の構想の集大成となる、この「Maison KOSÉ」においても、店舗スタッフの他に、研究員をはじめとする様々な職種の当社スタッフが直接お客さまと接点を持てる環境を整え、さらにリアルタイムに、お客さまのニーズを捉えていきます。

ブランド軸で情報発信していた「コーセー Beauty フェスタ」を企業軸へと進化させ、また新たなデジタルプラットフォームと融合させることで、これまでの延長線上にない、次世代へのチャレンジを続けていきます。